# 大飯発電所３号機の定期検査工程の変更

２０２６年１０月２９日
関西電力株式会社

大飯発電所３号機（加圧水型軽水炉 定格電気出力１１８万キロワット、定格熱出力３４２万３千キロワット）の第２２回定期検査工程について、１０月５日の開始時点では、今後の予定を未定としていましたが、１月下旬に並列する予定としました。

大飯発電所３号機は、８月８日に「界磁喪失」警報※が発信したことから、発電機が自動停止し、これに伴い、原子炉も自動停止しました。その後、原因調査の結果を踏まえ、対策として励磁機の取り替え等を実施することとしました。

対策にかかる作業工程を精査した結果、運転再開の見通しがたったことから、本日、定期検査工程を変更したものです。

当社は、引き続き、安全を最優先に定期検査を着実に進めてまいります。

※：発電機内の磁界が失われた際に発信する警報

以　上